

事業方針	教育事業の推進	豊かな心、健康な体、その両面を育てることを目標に幼児教育を進めた。しかしながらマスクを通しての教員と子どものコミュニケーションには限界があるように感じた。今後の課題になっていこう。	
	予算編成の基軸	納付金収入…入園料・施設設備費・教材料 他 補助金収入…県経常費補助金・県障害児教育費補助金・県預かり保育補助金 浜松市補助金 その他の収入…補助活動収入・施設利用料収入・寄付金	
	具体項目	内 容	
1	教育計画	特別支援教育の推進	発達遅滞及び情緒障がいの園児に対して保育補助員を配置し、個別支援を行った。また専門機関との連携も図り、保育を進めた。
		教育目標の達成	外遊びを行い、自然の中で身体を動かすことができた。また、子ども達の「やってみたい！」という気持ちを大切に、実行に移した。
2	研究計画	園内研修の充実	コロナの関係で外部講師を招いての園内研修はできなかったが、オンライン研修による内容を職員内で共有理解に努めた。
		各研修会への参加	対面研修会が中止となり、オンライン研修での参加を積極的に行った。
3	地域連携計画	小・保・中との連携	公立幼保小中学校のコロナ対応なのか、集まる機会がなかった。幼保小連絡会も個別になり、集まっての連携は計れなかった。
		地域との連携 子育て支援	介護施設側の受け入れができなくこの1年はまったく地域との連携は計れなかった。 未就園児対象親子も計画通り開催できたが、参加率は減少したように感じた。
4	施設設備計画	施設設備	職員室エアコン入替え
		遊具点検	他の遊具についても月1回点検実施。老朽化の為、撤去を検討。
		施設点検	業者による点検をお願いした。次年度に入り大型遊具撤去予定。
5	管理運営計画	点検・評価	自己点検・評価を実施。さらに、学校関係者評価も行い、学園運営に生かす努力をした。又、結果の公表も行った。
		非常事態対応	マニュアルの再点検を予定していたが、未実施となった。
		学校保健安全計画	学校保健安全計画に従って、園児の保健厚生を推進した。
6	財務計画	補助金	今年度も、預かり保育補助金の申請を行ったことにより、昨年度並に教員に手当を出すことができた。